

第2回めいほう協議会議事録

日時:令和6年10月16日(水) 13:20~15:30

場所:大教室

出席者:めいほう協議会委員4名、校長、副校長、グループリーダー

○授業見学

13:35~14:20 5時間目の授業を見学 (1年次と3年次)

○令和6年度学校評価報告書(目標設定)

14:30~15:30

○会長挨拶

- ・授業見学で生徒が真面目に取り組む姿勢を見ることができた。
- ・先日、「高齢者インタビュー」という授業に参加し生徒と気持ちよく関わることができた。
- ・「わかった、できた、つながった」に貢献できていれば嬉しい。

○令和6年度学校評価報告書実施結果に基づいて各グループからの中間報告

1 教育課程・学習指導について

- ・学習の進度にばらつきがある。
- ・自分の意見を発信することが苦手な生徒が多い。
- ・できる範囲で人の意見を聞く、伝えることが課題である。
- ・ICT活用が課題(教員側)であり、活用することで生徒の学びが広がる、深まると考える。

2 生徒指導・生徒支援について

- ・スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーと連携を図り、教育相談体制の整備している。
- ・スクールメンターも配置されており、生徒の支援にあたっている。
- ・神奈川サポートドックの実施により、生徒の状況の把握に努めている。
- ・規範意識の育成を図っている。

3 活動支援について

- ・部活動について、目標は参加率 30%に対して、加入率は 29%である。グラウンドが改修であり、加入している生徒への支援を充実させ、部活動を活発にしていきたい。
- ・文化祭に関しては友人枠を設け、来場者 750 名であった。また、生徒主体の後夜祭は 100 名の生徒参加となった。
- ・ボランティア活動の場も増え、生徒が自主的に活動できる場を今後も設けていきたい。

4 進路指導・支援について

- ・社会とのつながりを考える力を身につけるための支援を行っている。
- ・就職活動、進学など生徒の自己実現に向けて卒業式を迎えたい。
- ・進路未定者が減るような指導、支援をしていきたい。

5 地域等との協働について

ボランティア

- ・フロンティアの生徒たちが中心に動いているが、部活動や一般の生徒達も一緒に取り組んでいけたらよい。
- ・若者会議(行政)などの参加などを考えている。参加生徒を募っていきたい。

外部機関との連携

- ・あーすぷらざの職員の方のご協力をいただき、行政書士相談会を実施した。外国に繋がりのある生徒、保護者にとって、卒業後の進路に向けて知識を得たり相談したりする場が必要であり、今後も外部との連携が重要である。
- ・外国につながるのある生徒をあーすぷらざに連れていき、利用方法についてスタッフの方に教えていただいた。

地域との協働

- ・今年度も駅前清掃に参加させていただき予定である。ボランティア活動への意識付けに繋げたい。
- ・家庭支援課などの公的機関との連携が欠かせない。

6 学校管理・運営について

- ・グラウンド改修が順調に行われている。テニスコートが完成した。
- ・構内の天井のヒビの件も迅速な対応をしており、安心安全な環境維持に努めている。
- ・授業や部活動等での熱中症が予防できるよう、室内で活動できる整備も進めた。
- ・電子黒板が配備されたので、今後、授業で活用できるようにしていく。
- ・防災については、夏季休業中に防災用品使い方等についての職員研修を行った。
- ・花壇や池の整備などを行っている。地域の方と共に作っていきたい。

7 事故・不祥事について

- ・職員会議において研修を行い啓発に努めている。
- ・県内で起きた不祥事に関する記事を紹介し、意識付けを行っている。
- ・研修等を通して、風通しのよい環境を目指している。

○委員からの意見(授業見学の感想も含め)

授業見学感想

- ・生徒がしっかり話を聞く姿勢に驚いた。
- ・生徒の意見を吸い上げる教員の姿勢がよい。また生徒への声掛けがうまい。
- ・教員の生徒への配慮が印象深い。生徒の立場にたった教育をされている。
- ・連続的な学びに対しての丁寧な指導がなされている。

- ・ICT 機器をうまく活用していた。現代の教育のスタイルを見ることができた。
- ・自分で考える授業展開がされていた。生徒同士の共有方法や単語の検索方法も生徒に合った個別指導をされていた。
- ・学校目標に沿った教育活動が行われていることを実感した。

その他のご意見等

- ・PTA 活動については、文化祭の時に、PTA に対する要望についてアンケートを実施した。回答は保護者が 23%、生徒が33%であった。アンケートの自由記述を参考にして今後の PTA 活動について検討していきたい。
- ・特別支援学校へのボランティアにもぜひ来ていただきたい。
- ・授業見学をして、海外に関心がある生徒が見受けられた。あーすぷらざには、海外での体験を話せるスタッフもいるので、そういったスタッフの活用もしていただきたい。

(質問) 卒業後に就職した生徒がどのような状況になっているかを知りたい。

(回答) 学校側では全体像は追えていない。就職してすぐに辞めてしまっている卒業生もおり、辞めた後に学校に来校している卒業生については、再度、就職指導を行っている。

(質問) 一部の生徒にピアスや服装がラフな状態がみられた。指導はどのようにされているのか。

(回答) 今後の社会生活につなげていくことを見据えて、規範意識を身に付ける指導を行っている。

○校長より

委員の方のご意見は本校の教育方法を肯定的に捉えていただきありがとうございます。

社会に繋げていくための教育をテーマとしており、教職員の日々の努力を見ていただきありがたい。

学校だけでなく、地域全体で生徒を育てていきたい。